

令和4年度に行った主な事業

I 新型コロナウイルス感染症への対応

感染拡大の防止

新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保

新型コロナウイルス感染症のワクチンを市民が円滑に接種できるように取り組みました。



市民生活と事業活動への支援

住民税非課税世帯などへの給付 【4億2,447万5千円】

住民税が非課税の世帯などへ、1世帯当たり10万円の国の特別給付金を給付しました。物価高騰対策として、1世帯当たり5万円の国の緊急支援給付金を給付しました。

子育て世代への給付 【3,632万8千円】

低所得の子育て世帯やひとり親世帯へ、児童1人当たり5万円の国の特別給付金を給付しました。

キャッシュレス決済によるポイント還元【4億1,062万5千円】

キャッシュレス決済PayPayを活用したポイント還元事業を行いました。

七尾版GoToトラベル推進事業【1億8,096万5千円】

市内の観光需要の回復や旅行中における地域の観光関連消費の喚起を図るため、旅行代金の割引を行いました。

II 地域産業の再生

空き店舗バンクの創設 【244万2千円】

市内の空き店舗の調査を行い、市内での起業・創業を目指している人に向け空き店舗ツアーを行いました。

イノシシなどの有害鳥獣対策【1,392万1千円】

作物に被害を与えるイノシシなどの捕獲奨励金や埋設事業、檻の購入、狩猟免許取得への助成などを行いました。

IV 子育て環境の充実と次代を担う人づくり

多子世帯の保育料の負担軽減【1,508万6千円】

最年長から数えて第2子の保育料を半額、第3子以降の保育料を無料化しました。

多子世帯の学校給食費の無償化【1,918万1千円】

18歳未満の子のうち、最年長から数えて第3子以降の児童生徒の給食費を無償化しました。

七尾東部中学校の大規模改修工事【6億33万9千円】

校舎、体育館、武道館の内外工事、LED化工事、バリアフリー工事、トイレ工事などを行いました。

III さらなる交流人口の拡大

「君は放課後インソムニア」活用事業【952万1千円】

市が舞台の漫画「君は放課後インソムニア」を活用したプロモーション活動を行いました。

アジア圏テレビドラマ国際会議の開催【7,440万円】

東アジアで活躍するドラマ制作者などが参加する国際会議を開催し、ドラマなどのロケ誘致のPRを行いました。



中島学童野球場の整備【1億378万5千円】

電光スコアボード、防球ネットなどを設置しました。

V 安心・安全な地域づくり

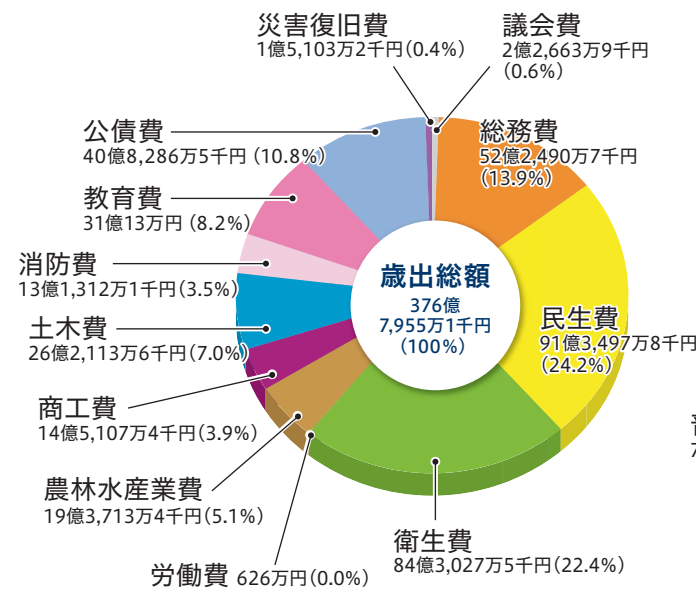
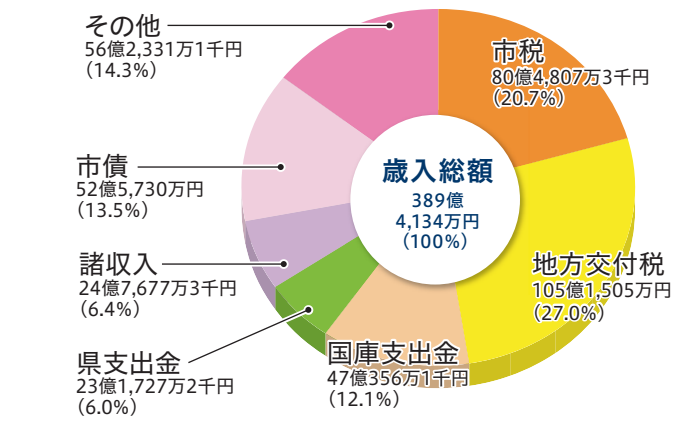
新たなごみ処理施設の整備【50億5,770万1千円】

石川北部RDFセンターの事業終了に伴う処理施設の整備を行い、今年度から運用を開始しました。

高規格救急自動車の整備【2,332万円】

消防救急体制の充実を図るため、七尾消防署に高規格救急自動車を整備しました。

一般会計

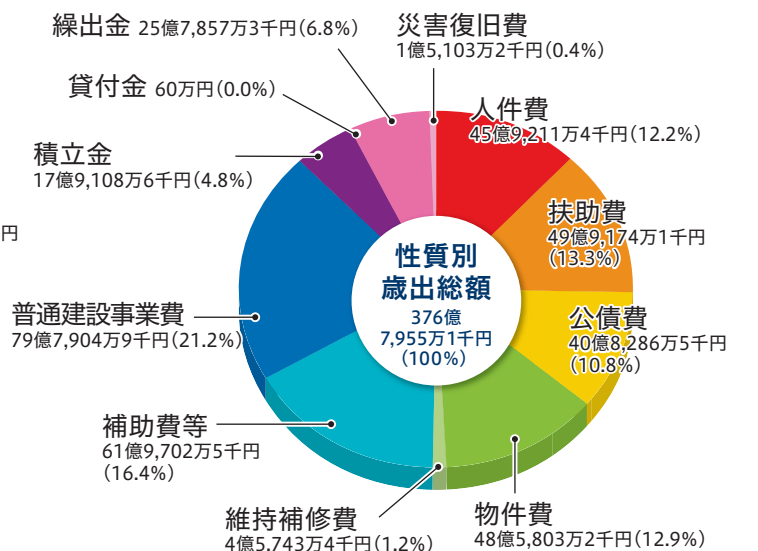


令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図りつつ、原油価格や物価高騰の影響を受ける市民や事業者への支援を継続的に行いました。

一方で、第2次総合計画の4年目として、「豊かなまち、楽しいまち、笑顔あふれるまち」の実現に向け、各施策に積極的に取り組みました。

一般会計の歳入は、389億4,134万円で、歳出は376億7,955万1千円です。歳入から歳出と令和5年度への繰越金1億2,189万6千円を差し引くと、令和4年度の実質収支は11億3,989万3千円となりました。

令和4年度
決算のあらまし



一般会計決算を年収480万円(月収40万円)の家庭の家計簿で例えると…

収入		支出	
(単位:円)		(単位:円)	
給料	993,600	食費	566,625
パート収入	86,400	医療費	617,714
親からの仕送り	2,404,800	ローン返済	501,603
雑収入	504,000	光熱水費などの雑費	1,360,829
貯金の取崩し	163,200	車などの修理	55,734
借金	648,000	家などの増改築	984,627
		貯金など	222,935
		子どもへの仕送り	315,824
		その他	18,578
合計	4,800,000	合計	4,644,469
貯金残高	1,066,061円	ローン残高	4,725,308円

支出		収入	
(単位:円)		(単位:円)	
人件費	45億9,211万4千円	給料	993,600
扶助費	49億9,174万1千円	パート収入	86,400
公債費	40億8,286万5千円	親からの仕送り	2,404,800
物件費、補助費など	48億5,803万2千円	雑収入	504,000
普通建設事業費	79億7,904万9千円	貯金の取崩し	163,200
積立金、貸付金	17億9,108万6千円	借金	648,000
繰入金	25億7,857万3千円		
繰入金	25億7,857万3千円		
繰入金	25億7,857万3千円		

市職員給与などのあらまし

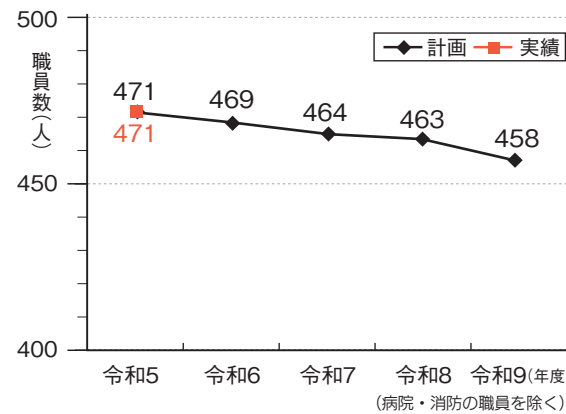
詳細は市ホームページや本庁1階の情報公開コーナーで閲覧できます。

職員数の状況

令和5年4月1日現在の職員数は471人で、病院・消防の職員を含めると1,110人です。おおむね順調に職員の削減が進んでいます。

令和4年度末に策定した第5次定員適正化計画（5カ年）に基づき、職員数の適正化に努めます。

第5次定員適正化計画の進捗状況



職員の期末・勤勉手当 (令和4年度)

支給時期	期末手当	勤勉手当
6月期	1.2月分	0.95月分
12月期	1.2月分	1.05月分
合計	2.4月分	2.0月分

職員の退職手当 (令和5年4月1日現在)

区分	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分

特別職の給料など (令和5年4月1日現在)

区分	給料月額など	期末手当
給料	市長	73万6,000円(※)
	副市長	74万円
議員報酬	議長	58万円
	副議長	51万円
	議員	48万円

※特例による減額後の額

※特例による減額後の額

問 秘書人事課 ☎53-8465

職員給与の状況 (令和4年度普通会計決算)

○職員数 573人

(令和4年度 決算時点総職員数1,113人－公営企業等会計部門職員数540人)

○給与費総額 29億9,621万円 (平均給与費523万円)

※給与費:毎月支給される給料のほか 扶養・住居・通勤などの各種手当と、民間の賞与(ボーナス)にあたる期末・勤勉手当の合計額(退職手当は除く)

職員の初任給 (令和5年4月1日現在)

区分		七尾市	国
一般行政職	大学卒	18万5,200円	18万5,200円
	高校卒	15万4,600円	15万4,600円
技能労務職	高校卒	15万1,900円	—
	中学卒	13万6,200円	—

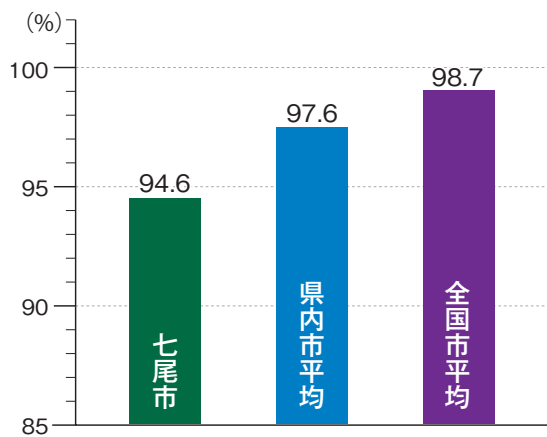
職員の平均給料月額および平均給与月額 (令和5年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	45.1歳	32万3,290円	36万877円
技能労務職	55.3歳	27万1,485円	28万4,710円

※「平均給料月額」は、職種ごとの職員の基本給の平均。

※「平均給与月額」は、給料および職員手当(期末・勤勉・退職手当を除く)の合計額の平均。

ラスパイレス指数 (令和4年)



※ラスパイレス指数
国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指標

区分	金額	備考
退職手当	市長	1,809万4,560円
	副市長	887万1,120円

1期(4年間)勤めた場合の見込額

公営企業会計以外の特別会計

ケーブルテレビ事業特別会計

歳入総額	3億7,094万3千円
歳出総額	3億7,094万3千円

国民健康保険特別会計

歳入総額	59億4,601万5千円
歳出総額	58億5,928万4千円

後期高齢者医療保険特別会計

歳入総額	8億8,272万5千円
歳出総額	8億8,113万5千円

介護保険特別会計

歳入総額	70億7,159万1千円
歳出総額	69億2,638万7千円

公設地方卸売市場事業特別会計

歳入総額	8,497万9千円
歳出総額	1億3,378万8千円

※収支で不足している4,880万9千円は、翌年度繰上充用で補てんしました。

目的税の使い道

入湯税 (目的:温泉地に必要な経費に充てるため) 8,025万9千円

環境衛生施設の整備(ごみ処理など)	504万円
消防施設などの整備	1,177万7千円
観光施設の整備	1,789万円
観光振興(ソフト事業)	4,389万3千円
源泉施設の管理	165万9千円

都市計画税 (目的:都市計画事業を行うため) 4億4,657万3千円

都市計画街路	6,154万2千円
下水道など	3億8,045万1千円
土地区画整理	458万円

消費税 (目的:社会保障に必要な経費に充てるため) 7億2,620万9千円

社会福祉(生活保護、障害福祉など)	4億2,320万2千円
社会保険(国民健康保険など)	9,403万1千円
保健衛生(医療、感染症対策など)	2億897万6千円

経常収支比率

市の生活費の状況を収入との割合から計る1つの目安で、数値が低いほど財政構造に弾力性があります。
(経常経費充当一般財源/経常一般財源総額)×100(%)

令和4年度	令和3年度	令和2年度
92.0%	89.2%	93.3%

問 財政課 ☎53-8455

公営企業会計

水道事業会計

収益的収支	収入総額	20億7,549万1千円
	支出総額	18億1,091万4千円
資本的収支	収入総額	2億1,215万8千円
	支出総額	8億9,645万4千円

※資本的収支で不足している6億8,429万6千円は、当年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

下水道事業会計

収益的収支	収入総額	27億9,642万1千円
	支出総額	24億7,350万7千円
資本的収支	収入総額	13億9,200万3千円
	支出総額	25億4,077万3千円

※資本的収支で不足している12億2,342万円(翌年度への繰越工事資金7,465万円を除く。)は、当年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

病院事業会計

収益的収支	収入総額	102億4,232万3千円
	支出総額	86億5,166万2千円
資本的収支	収入総額	6億1,534万9千円
	支出総額	12億2,273万5千円

※資本的収支で不足している6億738万6千円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

基金の状況

財政調整基金

収入を調整したり、急激な税の落ち込みや災害などに備えたりするために積み立てているお金

減債基金

市が借り入れたお金の返済を計画的に行うために積み立てているお金

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
財政調整基金残高	37億2,802万円	41億6,899万1千円	47億9,227万5千円
減債基金残高	4億3,543万1千円	4億3,543万1千円	2億円
その他特定目的基金残高	44億8,527万円	29億5,334万8千円	16億6,716万2千円

実質公債費比率

市全体のさまざまな事業における、市のローン返済の状況を計る目安で、数値が低いほど財政構造に弾力性があります。

令和4年度	令和3年度	令和2年度
12.0%	11.7%	13.0%